



2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」会長/高木 一浩

週報

第269回例会 8月19日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F平安の間
司会:市川明広 点鐘:高木一浩 ロータリーソング:希望のエナジー
ビジター:安藤幸史様(浜松南RC)

会長挨拶

注目していたオリンピックの女子マラソンもちょっとがっかり、男子1000mもライバルの不調でウサイン・ボルトの圧勝でした、9秒69という素晴らしいタイムでしたが、どの位までタイムがいくのか、以前読んだ陸上の雑誌によれば9秒3位と書いてありました。200mもこのままボルトの圧勝で終わると思います。木宮先生はいますか? いませんか。逆転に次ぐ逆転で常葉学園菊川高校甲子園準優勝、おめでとうございます。昨年がベスト4で、今年が準優勝すごいですね。来年は優勝かな。。

幹事報告

【1】連絡事項/ガバナー月信8月号回覧しています。【2】9月例会案内/9月5日(金)ガバナー公式訪問。場所:グランドホテル浜松。時間19:00。クラブ協議会:例会に先立ち16:30~9月6日(土)中田島清掃。場所:中田島公園駐車場。時間6:50集合/9月26日(金)一泊例会。次週より会費の集金を行います/何れの例会も、出席確認を行っています。【3】理事会のお知らせ=8月26日、例会終了後、対象者はお集まり下さい。

連絡事項

知久まゆみさん(交換留学帰国の報告)=こんにちは、7月26日、アメリカオハヨウ州から帰国した知久まゆみです。私は、留学を経験して沢山のことを学びました。一番実感したことは、留学は英語の勉強だけでは無いということです。私はアメリカで沢山の人の助けをいただき、支えられて毎日を過ごしました。アメリカに行った当初は、右も左をわからず、英語も理解できず、本当に途方に迷いました。でも、ホストファミリーのお父さんや、お母さんが、本当の家族のように暖かく接してくれたので、一生懸命頑張ることが出来ました。学校でも、自分の英語の出来なさを恥ずかしがって、自分から話しかけることがなかなか出来なかった私ですが、下手でも良いから積極的に話しかけようと、気持ちを切り替え、自分から仲間に入る努力をするようになりました。(中略)留学するまでは、「ありがとう」や「ごめんなさい」を素直に伝えることの大切さをわかっていなかったように思いますが、色々な国の人たちの文化や習慣に接して、その大切さを知ることができました。



アメリカから帰国した知久まゆみさん(左)と、お父様の武さん。

スマイル報告

知久武;娘のまゆみが一年間の交換学生を終え無事に帰って来る事が出来ました。パワー浜松RCのメンバー始め多くの方々に御支援を頂き、皆様にととも感謝しております。ありがとうございます。野田みよ子;独立して早いもので20年が経ちました。9月14日(日)PM5:30~グランドホテル浜松にて『ありがとう20年、感謝の夕べ』と題し、感謝の気持ちを込め心ばかりのパーティーを催します。お時間の許す限り皆様のご参加を心からお待ちしています。館雄二;本年7月度SBSメディアサービス発刊のVEGAにて、弊社の関連会社セールスステップアカデミー浜松校のPR情報のお知らせ。営業力とはプランしたアクションを100%実行できる力です。又、営業力強化とは普通の方々を80点にする事です。

出席報告

97名中62名63.927%
前々回修正出席率75.26%



ハッピーバースデー

中尾和彦;8月11日生まれ
原田 進;8月16日生まれ



2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」 会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」 ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」 会長/高木 一浩

議事 卓話

出席部会担当例会 「前年度入会した会員の皆様のご紹介」

出席部会 = 今日、前年度入会された、6名の新入会員の皆さんのうち、4名の皆さんの自己紹介や仕事の紹介などをしていただきます。

青山素久さん = 入会して早10ヶ月が経とうとしています。なるべく沢山の方にご挨拶をと思っているのですが、まだまだ直接ご挨拶できていない方も大勢いらっしゃいます。私の会社は佐藤町で、酒屋(酒販店)をやっています。昭和26年に祖父が開業しました。屋号は駿河屋商店といます。なぜ浜松で駿河屋なのか?とよく言われますけれども、祖父が開業した当時、掛川の方に同じ駿河屋という店で、大変繁盛している店があったといことで、その了解を得て、駿河屋としたと聞いています。酒販店の中にも色々分類がございますが、私どもは、業務用の酒販店と自分たちで言っているんですけれども、主にレストランや、ホテル、居酒屋などの飲食店を対象として酒類を販売している会社です。

加藤鎮毅さん = (歴史の研究をしているのですが)昭和30年代、遠州偉人伝というのを私の叔父が執筆しました。そのとき私が助手を務めたわけなんですけれども、叔父に言わせると、偉人と言われた人は、案外その身近(身内)な人からはあまり評判が良くないという事が多いのだそうです。偉大な仕事はするんですが、家庭人としては問題もあったんでしょね。この辺りでは、金原明善も天竜川の治水をやった偉人として周知されているんですが、関係者に何うと以外と批判的なことも出てくるんですね。また、掛川のほうに、小夜の中山というところがあって、私財を投げ打って交通の要所となるトンネルを掘った方がいらっしゃるんですが、身内の方からはやはり批判的な意見をもっているようです。トンネルを掘ったことで、自分の土地の価値を上げて、私利も随分得たようで、偉大な人っていうのは、私利と公益を両立させるんでしょね。

竹淵勲さん = 私の会社、東海東京証券は、東京証券とマルマン証券とが2000年に合併しましてできた証券会社です。近年は銀行資本系の証券会社が圧倒的に多くなってきましたけれども、野村證券、岡三証券、それから当社などは、独立資本の証券会社ということでやっております。当社はあくまでも独立でいきたいというのが社の方針でございます。東京と中部を拠点に展開しておりまして、特に中部では32店舗を構えております。また有力地銀とも提携をして全国展開も行っています。取り扱い商品は、概ねこの証券会社もほぼ同じでございますが、株式はもとより投資信託、債権取引などです。今年1年は、随分株価なども値下がりをして参りましたが、お客様のご心配や将来の見通しなど、少しでも皆さまのお役に立てればと思っております。

塚田恭民さん = 日ごろから当ホテルをご利用いただきまして有難うございます。私ども基幹であります、ホテルオークラ東京が出来ましたのが1962年です。このオークラアクトシティホテル浜松は、1994年にオープンいたしました。私どもが一番力を入れているのは、ブライダル部門なんですけれども、これは私どもに限らず私どものようなホテルのほとんどが力を入れているものでございます。しかしながら、昨今はブライダル産業は大変厳しい時代となっています。またお客様のニーズも大変多様化しています。そのニーズにお応えすべく、私どもは多様なプランをご用意してお待ちしています。ご両家だけのご会食など少人数向け~300名までの披露宴まで様々なウエディングプランが提案できます。



青山素久さん



加藤鎮毅さん



竹淵勲さん



塚田恭民さん